

古紙類を分別しなければならないわけ

増大する紙ごみ

ごみの中でも、プラスチック製品と並んで増大しているのが紙製品です。近年、ダイレクトメールやPR紙が増えています。紙ごみの中でも非常に多いのが、紙袋、菓子箱といった使い捨ての容器・包装材です。

「燃やして埋める」から「資源」へ

市では、現在、家庭から出された古紙類を粗大ごみで収集し、北部処理センターで焼却処分しています。そして、その灰などを埋めたて地へ運んでいます。しかし、「燃やして埋める」処理から「資源」へ転換できれば、**ごみの減量化、環境保全、資源の有効利用**ができるのです。

4月からは、古紙類を空きカン類の収集日と同じ日に出していただき、古紙類の資源化にご協力ください。



無駄な紙を使用しない心がけを

無駄な紙の消費を減らすためには、過剰包装を避け、不要な紙袋を断るなど、すぐにごみになるものは買わない、もらわないように心がけましょう。

再生品を選びましょう

古紙を利用した再生品を選ぶことも、ごみ減量やリサイクル活動になります。買い物をするときは、「グリーンマーク」などの環境ラベルに注目しましょう。



不法投棄は法律で罰せられます。

家電4品目(テレビ・冷蔵庫及び冷凍庫・洗濯機・エアコン)とパソコンは市では収集・処理しません

家電4品目の処分方法 (いずれの場合もリサイクル料金と収集運搬料金が必要です)

- 新しい製品に買い替えの場合...新しい製品を買った店で引き取ってもらってください
- 買い替えをせず単に廃棄する場合...廃棄しようとする家電製品を購入した店で引き取ってもらってください
- 引越などで購入した店が遠方であったり、廃業して店自体がなくなっている、または、どこで購入したかわからない場合...兵庫県電機商業組合川西支部(☎795-1758)で引き取ってもらってください(車が入る場所まで搬出してください)

不要パソコンの処分方法 パソコンを購入したメーカーに直接申し込んでください

メーカー等が不明な場合...問合せ先 有限責任中間法人 パソコン3R推進センター
ホームページアドレス <http://www.pc3r.jp> ☎03-5282-7685

もっと教えて! 出前講座「ごみ学習会」のご案内

ごみのことをもっと知りたい人のために、リサイクル・アドバイザーが地域に出向きごみ学習会を開催しています。ごみの分別や減量・リサイクルについて、かるたやクイズ、紙芝居などを盛り込んで、楽しい講座を繰り広げます。小さなお子様からおとなの方まで年齢や希望に応じてプログラムを用意しておりますので、お気軽にお申し込みください。



みんなの力でリサイクル

資源回収の取り組み

市の取り組み

各家庭から分別収集されたプラスチック、ビン、缶は、それぞれ選別、処理されて、リサイクルに役立っています。また、粗大ごみの中から取り出された鉄くずなども資源としていろいろな鉄製品になっています。

住民の取り組み

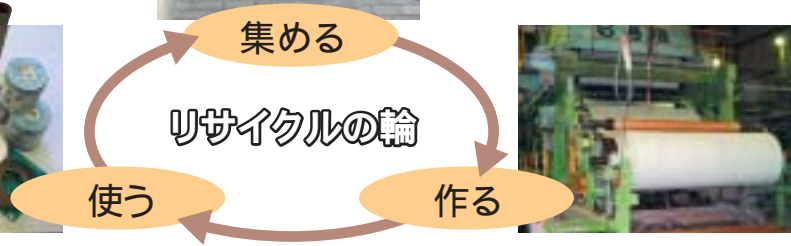
自治会、子ども会など約155団体が、古紙、アルミ缶、牛乳パック、古布などの資源を集団回収しています。古紙は、集団回収量全体の約96%を占めています。

事業者の取り組み

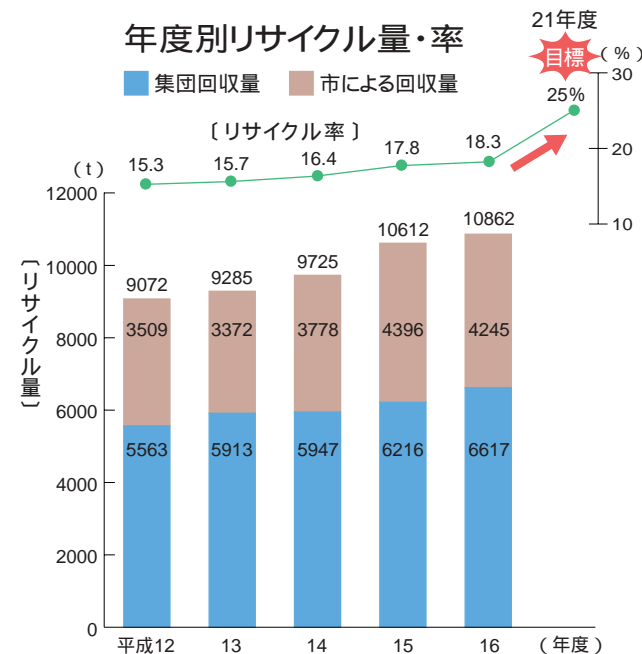
スーパーなどでは、資源物を回収するため、トレイや紙パックなどの回収ボックスを設置しているところがあります。

集団回収とは?

各家庭から出る古紙、アルミ缶などの資源を自治会や子ども会などの団体が自主的に集めて回収業者に引き渡すリサイクル活動です。市に登録して活動すると、奨励金又はトイレトペーパーを交付する制度があります。



年度別リサイクル量・率



キャラクター紹介
左からエコちゃん、ぶっくりごみくん、スリムちゃん、クリンちゃん、ぶっくりモンスター